

キャリアオーナーシップ経営 AWARD 2025 エントリーシート

(大企業の部 / 中堅・中小企業の部)

会社名/団体名
小田急電鉄株式会社

会社/団体のサイトURL
www.odakyu.jp

従業員数 (エントリー内容の影響範囲 例：国内従業員のみへの場合は海外の従業員を除いてください) ※ホールディングス経営等の場合は影響を及ぼすグループ総従業員数を記載ください。
3,712名(2024年4月1日現在)

事業内容
鉄道事業、不動産業、その他事業

アピールしたい領域に●を記載ください (複数可)			
	人事/HRの変革		マネジメントの変革
	企業文化の変革	●	キャリアの変革

個人の自律的な成長による持続的な企業価値の向上に取り組む目的
背景 当社グループは経営ビジョン「UPDATE 小田急 ～地域価値創造型企業にむけて～」の下、環境や社会の持続性に配慮しながら、事業を通じて地域に価値を創造し、地域の持続可能性を高めることによって、サステナビリティ経営を推進している。マテリアリティ（重要テーマ）のひとつに「価値創造型人財の育成」を掲げ、当社人財のあるべき姿を定義している。 目的 不確実性の高い時代に適合しつつ、地域になくてはならない企業として多様な価値を創造するために、変化する顧客ニーズや社会課題を的確に捉え、地域にどのような価値を提供していくのか、社員一人ひとりが自主・自律的に考え、学び、行動し続けていくことを期待し「人財マネジメントポリシー」を設定した。

自社の求めるキャリアオーナーシップを発揮し、自身と組織の成長に貢献する人材の要件（人物像）
人財マネジメントポリシー「価値創造型人財」小田急で働くすべての人が「UPDATE 小田急」につながる新しい価値を創造していく <価値創造型人財の行動原理> ①「顧客とは？社会とは？」を自分ごととして問い続け、自ら学び続けている ②顧客や社会にとっての価値を内部のみでなく、外部に積極的に発信して、共鳴、共感を得る ③自前主義、委託主義を脱却し、最適なパートナーとともに、多様な視点から共創し、価値を創造していく

経営層/全社の推進へのコミットメント状況
小田急グループのサステナビリティ経営において、人的資本をマテリアリティの最重要事項の一つとして捉え、経営層を含むサステナビリティ推進委員会において人的資本に関する具体的数値目標を設定するとともに現状との乖離を認識し、具体的解決策について継続的に協議を実施している。

キャリアオーナーシップ経営 AWARD 2025 エントリーシート

取組みのポイント

① 背景・課題設定

解決したいと考えた背景や設定した課題など

当社グループは、経営ビジョン「UPDATE 小田急 ～地域価値創造型企業にむけて～」の下、環境や社会の持続性に配慮しながら、事業を通じて地域に価値を創造し、地域の持続可能性を高めることによって、サステナビリティ経営を推進している。マテリアリティ（重要テーマ）のひとつに「価値創造型人財の育成」を掲げ、当社人財のあるべき姿を定義している。

不確実性の高い時代に適合しつつ、地域になくてはならない企業として多様な価値を創造するために、変化する顧客ニーズや社会課題を的確に捉え、地域にどのような価値を提供していくのか、社員一人ひとりが自主・自律的に考え、学び、行動し続けていくことを期待し「人財マネジメントポリシー」を設定した。

② コンセプト・アイデア

施策の全体設計、課題を解決するコンセプト、新規性のポイント、自律・自走した人材と事業成長のつながり（期待する事業インパクト）など

**小田急で働くすべての社員が
「UPDATE 小田急」につながる新しい価値を創造していく**

大切にしたいこと

- 自分の仕事を通して地域に「価値」を生み出していくこと
- 「価値」とはお客さまや共に働く仲間たちの心を動かし、会社やビジネスパートナーの発展に寄与し、そして地域とともに自分自身の成長を生み出していくこと



そうして多様かつ持続的に価値の総和が積みあがることで、「UPDATE小田急～地域価値創造型企業にむけて～」の実現につながっていく

価値創造型人財の行動原理

- 「顧客とは？社会とは？」を自分ごととして問い続け、自ら学び続ける
- 顧客や社会にとっての価値を内部のみではなく、外部に積極的に発信して、共鳴、共感を得る
- 自前主義、委託主義を脱却し、最適なパートナーと共に、多様な視点から共創し、価値を創造していく

③ 実施内容

具体的に実行した取組み、それぞれのゴール設定など

すべての社員にキャリア希望発露の機会（紙面での発露と上司との1on1ミーティング）を設定

- 2018年度から管理職と総合職社員にキャリアデザインシートの記載と上司との1on1を実施
- 2024年度から、**全一般職（現業）社員**に「自己申告シート」での**キャリア希望の記載**と上司との**キャリア・ライフ対話**を実施（今後も年1回継続的に実施する）

<実施に至った背景>

- 管理職および総合職社員：キャリアデザインシートの提出と1on1を実施し、社員は自身が創出したい価値を言語化し、上司・会社側は社員一人ひとりの想いを把握（2018年～）
 - 管理職：SMV(=Sharing My Value)を通じて自身が発揮する付加価値を全社に宣言・公開
 - 管理職：随時上司と1on1を実施し、上司は部下の価値創出の想いと日常業務の紐づけを支援しながら、部門方針の達成に向けた行動開発を実施
 - 一般職：現在の業務に誇りを持って取り組み、更なる成長を目指す社員が多くいると認識
 - 一般職：自身の業務に付随する新たな取組の実施や、改善に寄与する取組等の社内発信、事業アイデア公募制度climbersやプロジェクト人材公募への参加といった動きが増加
- ⇒管理職を中心とした施策は展開済だが、現業社員向け施策が未展開かつ潜在ニーズありと認識

<期待する効果>

- 自己キャリア形成に関する自律的な意識醸成
- 現業監督層のコーチング力、ファシリテーション能力の向上
- 職場における「個」への尊重姿勢の醸成

④ 成果

取組みがもたらした定量的な成果、定性的な社内の影響、事業インパクトなど

自己申告シートのキャリア希望欄の記入割合：8割

記載者の約8割が現職での成長を志向

その他は他職場活躍や昇格・自己啓発、育児介護両立等

⇒個人の未来キャリアについて言語化して発露できるように進化

参考資料添付① ※参考資料は3枚まで添付可能です。

人財マネジメントポリシー「価値創造型人財」 すべての社員のあるべき姿



価値創造型人財 小田急で働くすべての人が「UPDATE 小田急」につながる新しい価値を創造していく

大切にしたいこと

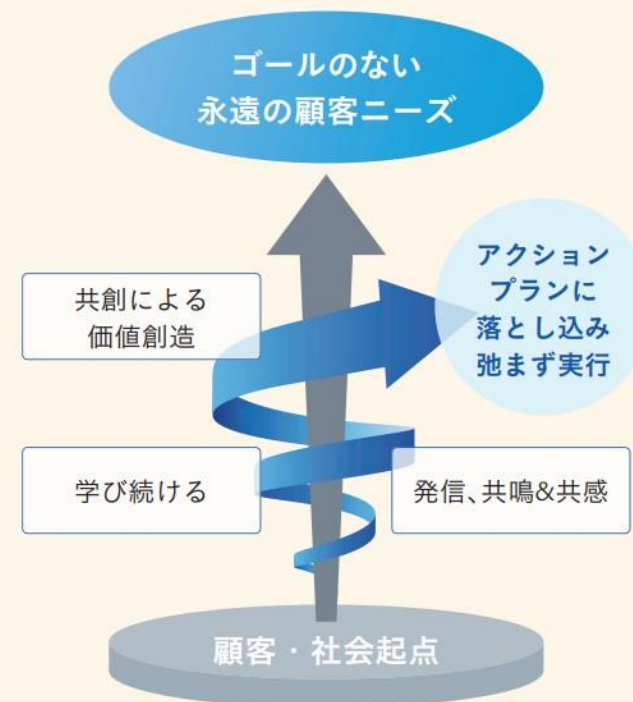
- 自分の仕事を通して地域に「価値」を生み出していくこと
- 「価値」とは、お客さまや共に働く仲間たちの心を動かし、会社やビジネスパートナーの発展に寄与し、そして地域とともに自分自身の成長を生み出していくこと

多様かつ持続的に価値の総和が積み上がることで、「UPDATE 小田急～地域価値創造型企業にむけて～」の実現につながっていく

価値創造型人財の行動原理

地域に新しい価値を生み出す人財とは？

- ① 「顧客とは？ 社会とは？」を自分ごととして問い続け、自ら学び続ける
- ② 顧客や社会にとっての価値を内部のみではなく、外部に積極的に発信して、共鳴、共感を得る
- ③ 自前主義、委託主義を脱却し、最適なパートナーとともに、多様な視点から共創し、価値を創造していく



参考資料添付② ※参考資料は3枚まで添付可能です。

実施内容：すべての社員にキャリア希望の発露機会

キャリアデザインシート／自己申告シートとキャリア・ライフ対話(1on1)

- 2024年度から、**全一般職（現業）社員**に「自己申告シート」での**キャリア希望の記載**と上司との**キャリア・ライフ対話**を実施（今後も年1回継続的に実施）
 - 管理職および総合職社員は2018年度から「キャリアデザインシート」を運用中
 - すべての社員が年に1度以上、1on1ミーティングにて自身のキャリア希望を上司に伝え、対話する機会**
- 全社員のキャリア申告・1on1対話開始を見据え、**管理職・監督職全員の"キャリアコンサルタント"化を企図**し、2017年から当該層にコーチング研修やキャリア関連教育を実施してきた。
 - 全社員がイキイキと“キャリア対話”の出来る企業風土改革**を目指した取り組みであり、当該点は実施初年度で大きく前進した

自己申告シート

半年間のふりかえり

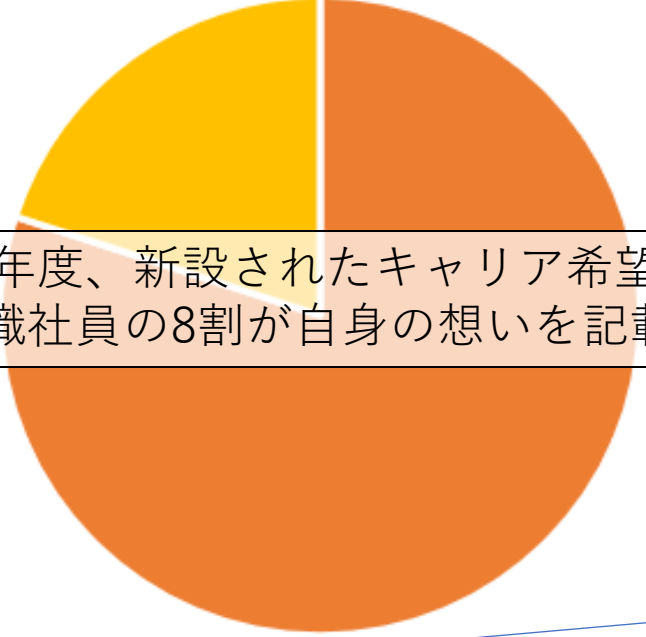
今後半年間の目標設定

3～5年後の自身のありたい姿
(キャリアビジョン)

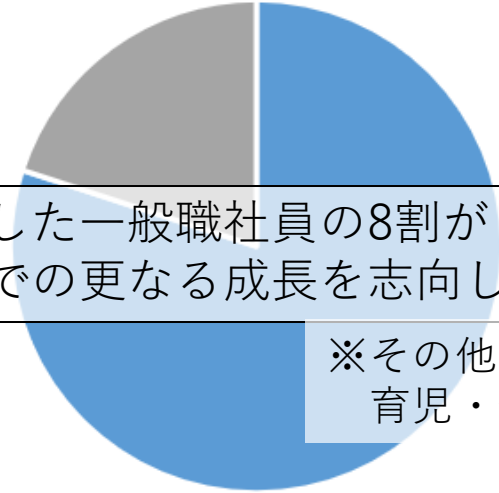


参考資料添付③ ※参考資料は3枚まで添付可能です。

成果：
**キャリアデザインシート／自己申告シートとキャリア・ライフ対話(1on1)により
社員が個人の未来キャリアについて言語化して発露できるように進化**



2024年度、新設されたキャリア希望欄に
 一般職社員の8割が自身の想いを記載



記載した一般職社員の8割が
 現職での更なる成長を志向した記載

※その他は他職場での活躍や
 育児・介護両立等

▶現行業務について**貢献感や誇りを持ってキャリアを積み重ねている**裏付けとして
 価値があると捉えている
 ※回答の有無に関係なく、**キャリア・ライフ対話**は上司・部下間で必ず実施することとしている